

## 登壇者のプロフィール (五十音順)

### ■跡田直澄 (慶応義塾大学教授)

学習院大学経済学部卒業、大阪大学大学院経済学研究科修士課程終了。和歌山大学助教授、帝塚山大学助教授、名古屋市立大学経済学部助教授、大阪大学大学院国際公共政策研究科教授を経て、現職。著書に編著『企業税制改革—実証分析と政策提言』(日本評論社)、共編著『21世紀日本型福祉社会の構想』(有斐閣選書)等。

### ■石井 亨 (廃棄物対策豊島住民会議、香川県議会議員)

1960年戦後の開拓入植農家に生まれる。香川県立農業大学校、ワシントン州立短大卒業。83年帰国就農、青年団活動参画。90年以降、産業廃棄物豊島住民会議リーダーの一人として住民運動・豊島公害調停に参画。94年に離農、96年土庄町役場臨時職員。99年から香川県議会議員(現在2期目)。00年調停成立後、地域の再生運動に取り組む。

### ■市川典男 (象印マホービン株式会社 代表取締役社長)

甲南大学経済学部卒。96年大阪青年会議所市民ネットワーク委員会副委員長として大阪NPOセンターの設立に携わる。97年、同NPO推進委員会副委員長として大阪NPOセンターの運営を支援。98年日本青年会議所地域主権型社会推進委員会副委員長として全国で地域主権型社会の調査、推進を行う。01年2月象印マホービン社長就任。

### ■今瀬政司 ((特活)市民活動情報センター代表理事)

91~02年、(株)大和銀総合研究所にて自治体・国等の地域産業振興策やNPO活動推進策などの調査・政策立案に携わる。01年には経産省産業構造審議会NPO部会事務局で企画・調査全般を担当。一方、学生時代から様々な市民活動に参画、95年に市民活動情報センターを設立。(社)奈良まちづくりセンター理事、(特活)NPO政策研究所理事、大阪産業大学非常勤講師、日本離島研究会会員、下北山村ツチノコ共和国国民。

### ■今田 忠 (日本NPO学会会長、(特活)市民活動情報センター特別研究員)

日本生命保険相互会社、日本生命財団企画調査部長、笹川平和財団主席研究員、阪神・淡路コミュニティ基金代表を経て、99年、市民社会研究所所長に就任。中京女子大学客員教授、羽衣国際大学客員教授、関西学院大学非常勤講師。編著『フィランソピーの思想』、編著『NPOの起業・経営・ネットワーク』等。

### ■内海美保 (経済産業省近畿経済産業局産業部産業課総括係長)

83年大阪通商産業局(現近畿経済産業局)入局。以降、商工振興、消費者行政、ベンチャービジネス支援を経て、地域で生まれはじめた小さなビジネスに着目。01年に新たな地域経済のあり方を探る調査研究(「自律循環型地域経済システム」の構築にむけて)を実施し、地域における新たな経済主体としてNPOを位置づけ、経済産業政策の対象とすることに尽力。

### ■絹川正明 (地域共生研究所所長、元関西電力株式会社社会貢献担当)

74年関西電力(株)入社、97年~2000年には本社地域共生本部副部長として社会貢献事業を担当。02年、同社を退社して、地域共生研究所を設立。神戸で自治会活動を展開し、地縁組織とNPOの協働事業に取り組む。神戸市建築協定地区連絡協議会会長、竹の台1丁目自治会会長、経済産業省産業構造審議会NPO部会委員(2001年)。

### ■荷川取 隆 (沖縄県大阪事務所次長)

73年、沖縄県庁に就職。以降、商工労働部総務課、沖縄県東京物産観光事務所、観光関係、税務関係、沖縄県北海道事務所、渉外労務(基地従業員)関係、文化環境部生活企画課(NPO等市民活動担当)を経て、03年から沖縄県大阪事務所に勤務し、現在に至る。

### ■松原 明 (シーズ=市民活動を支える制度をつくる会事務局長)

神戸大学文学部卒。企業に勤められたら市民活動団体で活動し、その際に市民活動団体の法人化や税制支援措置の問題に直面、94年、市民活動団体に呼びかけシーズ=市民活動を支える制度をつくる会を結成、事務局長に就任。NPO法、認定NPO法人制度制定に関して、市民サイドで主導的な役割を果たす。

### ■吉岡慎一 (日本離島研究会事務局長、(特活)市民活動情報センター理事)

様々な組織や人と連携した地域づくりを志向し、現地に出かけることを信条にこれまで、2000以上の市町村を訪問している。特に、島や中山間地域に入り込み酒を飲み交わしながら地域について語り合うことが好きである。現在、みずほ情報総研に職を維持しながら、相変わらず各地の地域づくりに首を突っ込んでいる。

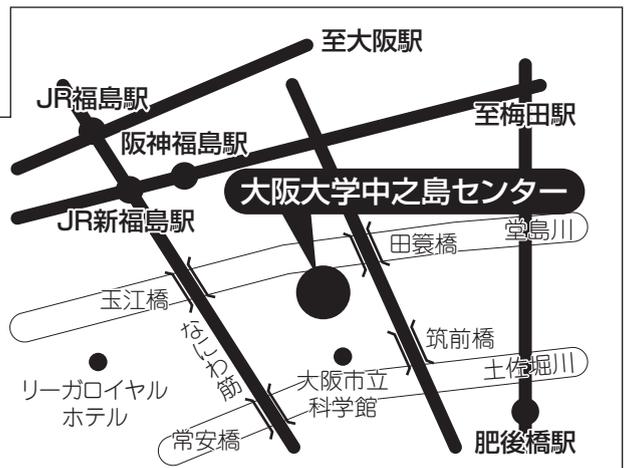
### ■吉本哲郎 (地元学協会事務局長、水俣市役所教育委員会生涯学習課長)

宮崎大学農学部卒。水俣市役所で都市計画課、企画課、環境課、農林水産課を経て、03年から水俣市教育委員会生涯学習課課長。水俣で「下手でもいいから自分たちで調べよう」とみんなで「水のゆくえ」や「あるもの探し」をはじめ、環境都市水俣づくりを進めてきた。その取り組みを振り返り地元で学ぶ「地元学」と名付け、現在、全国に広がっている。主な著作に『私の地元学』、『風に聞け、土に着け 風と土の地元学』等。

## 会場の大阪大学 中之島センターへのアクセス

電車によるアクセス	路線	駅名	徒歩約
	阪神本線	福島駅より	9分
	JR東西線	新福島駅より	9分
	JR環状線	福島駅より	12分
	地下鉄四つ橋線	肥後橋駅より	10分
	JR・地下鉄・私鉄	大阪駅・梅田駅より	20分

**バスによるアクセス** 大阪市バス(53系統・75系統)  
 大阪駅前バスターミナル→田養橋 下車 徒歩1分  
**[会場]大阪大学中之島センター** <http://www.onc.osaka-u.ac.jp/>  
**TEL: 06-6444-2100**



### ご協力ありがとうございます

(協賛) 大阪ガス株式会社	<a href="http://www.osakagas.co.jp/">http://www.osakagas.co.jp/</a>
関西電力株式会社	<a href="http://www.kepco.co.jp/">http://www.kepco.co.jp/</a>
近畿労働金庫	<a href="http://www.rokin.or.jp/">http://www.rokin.or.jp/</a>
住友生命保険相互会社	<a href="http://www.sumitomolife.co.jp/">http://www.sumitomolife.co.jp/</a>
松下電器産業株式会社	<a href="http://panasonic.co.jp">http://panasonic.co.jp</a>

(五十音順)

(後援) 大阪商工会議所	<a href="http://www.osaka.cci.or.jp/">http://www.osaka.cci.or.jp/</a>
関西経済連合会	<a href="http://www.kankeiren.or.jp">http://www.kankeiren.or.jp</a>
関西広域連携協議会	<a href="http://www.kippo.or.jp/kc/">http://www.kippo.or.jp/kc/</a>
大阪市	<a href="http://www.city.osaka.jp/">http://www.city.osaka.jp/</a>
大阪府	<a href="http://www.pref.osaka.jp/">http://www.pref.osaka.jp/</a>
和歌山県	<a href="http://www.pref.wakayama.lg.jp/">http://www.pref.wakayama.lg.jp/</a>
経済産業省近畿経済産業局	<a href="http://www.kansai.meti.go.jp/">http://www.kansai.meti.go.jp/</a>

主催：特定非営利活動法人 **市民活動情報センター** TEL.06-4395-1144 <http://www1m.mesh.ne.jp/~sic/>

フォーラムの趣旨にご賛同して、運営を手伝っていただけるボランティアの方を募集しています。  
 お電話をお待ちしています。